



# 本町発展会



キャッチフレーズ

## 癒やし歴史ストリート

### 事業実施の背景

本町発展会地区は江戸時代から「御用商人」の町として栄え、西尾藩 6 万石の城下町として風格のある商店街を形成している。

近年顧客の減少が続いていたが、平成 15 年に老朽化したアーケードを撤去し、併せてレトロ調街路灯を設置したことを契機にまちづくりの気運が高まり、平成 16 年に「本町まちづくりの会」を発足させ、商店主と地域住民が一体となってホッとできる街づくりを目指している。

### 事業の概要

「歴史と文化」を活かし、くつろぎの時間を大切に、健康、環境を意識しながらホッとできる商店街を目指し、各種事業を行っている。

### 歴史を活かした街並みの整備

平成 16 年に発足した商店街と地権者を含む地域住民により構成される「本町まちづくりの会」が中心となり、まちづくりの重要な案件の検討、決定を行っている。

本町を歴史を感じさせる街並みにして、西尾市観光の一翼として観光客の回遊ルートを確立し、本町の知名度アップと商店街各店の売上げ拡大を目指している。

実施する事業は下記のとおりであるが、計画中のものと実施済みのものがあり全体としては現在進行形である。

- (1) 老朽化したアーケードの撤去と  
レトロ調街路灯の設置 (25 基)
- (2) 街並みを統一させるため、各商店や民家を  
和風に改装するよう要請
- (3) 各商店に歴史を感じさせる瓦や置物等を  
展示



&lt;昔ながらの佇まい&gt;



&lt;古民家を改装した喫茶店&gt;

## 西尾市



<和風の外観にこだわった店作り>

### まちなか花いっぱい事業

平成 15 年から実施。商店の軒下に花を置き、楽しく歩いてもらう雰囲気づくりを行う。各店舗に草花の手入れを任せることにより商店街が負担をすることなく、手作りの装飾を可能にしている。また、軒先の草花が歴史の街に花を添え、来客や通行者に潤いを与えている。

#### 事業の効果

本町商店街のファサード整備により、西尾市の観光回遊コースの一角を担うことに成功し、観光客の誘致に結びつけており、尾張、三河地域を始め各地からの観光客が増加している。西尾市の取り組みの成果もあるが、西尾城公園や抹茶の認知度が高まるにつれ、観光を目的とした客の商店街への来街数は年々増加しており、休日を中心に以前と比べ 1.5 倍に増加している日もある。

#### 事業の課題

- ・ 外観整備を一層加速させる経費負担の仕組みづくり。
- ・ 空き店舗を利用していく仕組みを作れば、60 歳代の人が引退したときに円滑に交替できるため、後継者対策に取り組むこと。
- ・ 西尾駅からの観光客を誘導するための市内全域のマップづくり。
- ・ 行政が行う電柱地中化や歩道整備は次年度以降の実施であり、「癒しと歴史の街づくり」の促進をすること。

### 本町発展会

所在地：西尾市（名鉄西尾線西尾駅北）

問合せ先：会長 鳥山鉄示

電話（0563）56-7373

URL：http://www.nishio-de.com/

西尾でドットコム

